

Planning アクセシビリティ・ガイド リリース11.1.2.4

リリース 11.1.2.4

製作著作 © 2015

目次

概要	1
Planningのアクセシビリティの使用可能化	1
アクセシビリティ機能	2
推奨されるJAWS設定	2
スクリーン・リーダー・モードの使用	2
簡略化されたインタフェースのスクリーン・リーダー・モードの有効化	3
アクセシビリティ・モードのダッシュボードの操作	3
キーボード同等操作	5
ドキュメントのフィードバック	34

概要

このガイドでは、Oracle Hyperion Planningのアクセシビリティ機能について説明します。

オラクル社のお客様は、<https://support.oracle.com/>のMy Oracle Supportを通じて電子サポートを得ることができます。詳細または聴覚に障害があるお客様は、次のサイトを参照してください。

オラクル社のアクセシビリティに対する取組みの詳細は、オラクル社のアクセシビリティ・プログラムに関するWebサイト (<http://www.oracle.com/us/corporate/accessibility/index.html>)を参照してください。

Planningのアクセシビリティの使用可能化

ワークスペース・ユーザー・インタフェースを使用する場合、ワークスペース・プリファレンスを使用して「スクリーン・リーダー・モード」を有効化するオプションを設定します。

ワークスペース・モードのスクリーン・リーダー・サポートはInternet Explorerブラウザでのみ使用できるので注意してください。

高コントラスト・モードでアプリケーションを使用するには、「プリファレンス」、「表示」オプション・タブの順に移動して、Planningアプリケーションの高コントラスト・モードを有効化します。

簡略化されたインタフェースでは、スクリーン・リーダー・モードと色のコントラストのオプションを使用したページを開くアクセシビリティ・ボタンが右上隅に表示されます。簡略化されたインタフェースでスクリーン・リーダー・モードを有効にするには、「アクセシビリティ」をクリックまたはタップし、「スクリーン・リーダー」を選択して適用します。

ユーザーのアクセシビリティ・プリファレンスが各Planningアプリケーション・レベルで保持されるため、アプリケーションに入る前に有効化されたアクセシビリティ・オプションはそのセッションにのみ有効なので注意してください。

アクセシビリティ機能

Oracle Hyperion Planningでは次のアクセシビリティ機能を使用できます。推奨されるソフトウェア構成の詳細は、Oracle Hyperion Enterprise Performance Management Systemの動作保証マトリックスを参照してください。このマトリックスはOTN(Oracle Business Intelligence製品領域)の「Oracle Fusion Middleware Supported System Configurations」ページに掲載されています: http://www.oracle.com/technology/software/products/ias/files/fusion_certification.html

- スクリーン・リーダーおよび拡大鏡のサポート
- すべてのオブジェクトに相当するキーボード・ナビゲーション
- ナビゲーション・リンクをスキップし、メイン・コンテンツ領域を読み取る[Alt]+[Z]。[Ctrl]+[F6]ではこの領域を読み取れないことに注意してください。
- すべてのオブジェクト、イメージおよびページ・タイトルのAlt属性とTitle属性
- [Enter]キーおよびキーボード同等操作を使用した、ツリーの展開および縮小のサポート
- キーボード同等操作を使用した、データ・フォーム・アクセス
- すべてのページで左から右へ実行される、インデックス・タブ
- 簡略化されたインタフェースでは、スクリーン・リーダー・モードと色のコントラストのオプションを使用したページを開くアクセシビリティ・ボタンが右上隅に表示されます。



注:

読取り専用でキーボード操作を使用してフォーカスを取得しない要素を読み取るには、矢印キーを使用してテキストを読み取ります。これは簡略化されたインタフェースのタスク・リスト・ステータスなどに適用されます。

推奨されるJAWS設定

- 表の読取り専用フィールドをタブで移動する際、PCのカーソル・モードをオンにしてください。
- 編集可能なフィールドにデータを入力する際、PCのカーソル・モードをオフにしてください。

スクリーン・リーダー・モードの使用

- スクリーン読取りソフトウェアを使用する場合、Internet Explorerを使用することをお勧めします。Google ChromeまたはMozilla Firefoxを使用すると、一部のサービス・コンポーネント画面が正しく表示されない場合があります。
- データを入力するフォームを操作する場合、選択の非表示を無効にします。
- ショートカット・メニュー・オプションを選択するには、正しいコンテキストを選択できるように選択の表示チェック・ボックスを最初に選択して、次に適切なアイテムまたはビジネス・アーティファクトを選択します。
- ルールの起動ウィンドウで、対応するボタンを選択して実行時プロンプトのメンバー・セレクトを起動します。
- 検証を実行した後、セルにエラーが含まれる場合、各セルを[Tab]キーで移動して、エラーのあるセルを見つける必要があります。データ検証の要約でエラー・メッセージをクリックしても、エラーのある該当セルにはフォーカスされません。
- スクリーン・リーダー・モードでセカンダリ・ダイアログ・ボックス(メンバー・セレクトなど)を起動する場合、[Alt]キーを押しながら[Z]キーを押して、メイン・ダイアログ・ボックスからセカンダリ・ダイアログ・ボックスにフォーカスを切替えます。その後、[Tab]キーを使用してダイアログに移動できます。
- 選択には、ボタン、ラジオ・ボタンとチェック・ボックスを使用します。

- 情報アイコンの場合、アイコンをクリックして詳細を表示します。
- 新しいページにポップアップが表示されます。確認メッセージなどのポップアップが保存時またはルールの起動時に表示される際は、スクリーン・リーダーがポップアップについてアナウンスした後、下向き矢印キーを使用してメッセージを読み取ります。情報のポップアップについても、プロセスは同じです。
- グラフとチャートは表示されません。すべて表形式でレンダリングされます。表の内容を読み取るには、[Ctrl]キーを押しながら[Alt]キーと矢印キーを押します。
- 表の読み取り専用フィールドをタブで移動する際、PCのカーソル・モードをオンにしてください。編集可能なフィールドにデータを入力する際、PCのカーソル・モードをオフにしてください。
- ユーザー変数など、読み取り専用と編集可能な両方の表の内容をすべてのアプリケーションにわたって読み取るには、[Ctrl]キーを押しながら[Alt]キーと矢印キーを押します。
- 簡略化されたインタフェースで、スクリーン・リーダー・モードでダッシュボードを作成する場合、左側のペインに表示されるリンクはウィジェットでのコンテンツの作成に使用できません。かわりに、コンテンツを作成するためにウィジェット内のチャート、URLおよび注釈リンクを使用できます。
- ポップアップを終了するには[Esc]キーを押す必要があります。



注:

左側のペインのツリー表で、フォームなどの呼び出されるアイテムの横にあるラジオ・ボタンを選択する必要があります。

簡略化されたインタフェースのスクリーン・リーダー・モードの有効化

- 簡略化されたインタフェースでスクリーン・リーダー・モードを有効にするには、「アクセシビリティ」をクリックまたはタップし、「スクリーン・リーダー」を選択して保存します。
- デフォルト・モードからスクリーン・リーダー・モードに変更した後、他のページに移動する前に画面の左上隅にあるホーム・リンクをクリックしてホーム画面に戻る必要があります。スクリーン・リーダー・モードからデフォルト・モードに変更した後、他のページに移動する前に企業ロゴ・アイコンをクリックする必要があります。

アクセシビリティ・モードのダッシュボードの操作

簡略化されたインタフェースでアクセシビリティ・モードのダッシュボードを操作する場合、これらの手順を使用します。

アクセシビリティ・モードのダッシュボードへのアーティファクトの追加

- ▶ アクセシビリティ・モードのダッシュボードにアーティファクトを追加するには:
 1. ランディング・ページの「ダッシュボード」をクリックまたはタップします。上部の「作成」および「リフレッシュ」ボタンを使用すると、既存のダッシュボードのリストが表示されます。
 2. 「作成」をクリックまたはタップして、空のダッシュボードを開きます。
 - a. 新しいアーティファクトをダッシュボードに追加するには、各ウィジェットに表示されるリンクを使用します。そのウィジェットに追加されるアーティファクトがない場合のみ、リンクが表示されます。

- b. アーティファクトをすでに含むウィジェットを更新するには、ウィジェット・ツールバーを使用します。チャート、URLまたは注釈を追加するには、「チャート」、「URL」または「注釈」をクリックまたはタップして、アーティファクトをダッシュボードに追加します。フォームまたはアド・ホック・グリッドを追加するには、「チャート」リンクを使用します。

アクセシビリティ・モードのチャートの追加

▶ アクセシビリティ・モードのチャートを追加するには:

1. 空のウィジェットの「チャート」リンクをクリックまたはタップします。これにより、アクセシビリティ・モードの表として表示されるプレースホルダ・データを使用した棒グラフが作成されます。
2. ウィジェット・ツールバーがアクティブ化した後、「設定」リンクを使用して、ウィジェット・ヘッダー、チャートのフォーマット、チャートへのフォームまたはアド・ホック・グリッドのバインドなどの設定を更新します。

アクセシビリティ・モードのフォームまたはアド・ホック・グリッドの追加

▶ アクセシビリティ・モードのフォームまたはアド・ホック・グリッドを追加するには:

1. 前のトピックに従ってチャートを追加します。
2. ウィジェット・ツールバーの「設定」リンクをクリックまたはタップします。
3. 「フォーム」タブからフォームまたはアド・ホック・グリッドをクリックまたはタップします。
4. 「チャート」タブをクリックまたはタップして、「チャート・タイプ」を「なし」に設定して表としてフォームまたはアド・ホック・グリッドを表示します。

アクセシビリティ・モードのURLの追加

▶ アクセシビリティ・モードのURLを追加するには:

1. 空のウィジェットの「URL」リンクをクリックまたはタップします。
2. 表示されるダイアログ・ボックスで、値を入力してURLを構成し、「OK」をクリックまたはタップします。

アクセシビリティ・モードの注釈の追加

▶ アクセシビリティ・モードの注釈を追加するには:

1. 空のウィジェットの「注釈」リンクをクリックまたはタップします。
2. 表示されるダイアログ・ボックスで、注釈の値を入力して、「OK」をクリックまたはタップします。

アクセシビリティ・モードのダッシュボード・レイアウトの変更

▶ アクセシビリティ・モードのダッシュボード・レイアウトを変更するには:

1. 「レイアウト」をクリックまたはタップします。
2. 「使用可能」または「使用不可」リンクをクリックまたはタップして切り替え、ウィジェットを有効化または無効化します。
3. 「OK」をクリックまたはタップして、ダッシュボード・レイアウトを更新します。

キーボード同等操作

一部のオプションと動作には、ホット・キーの割り当ては必要ありません。この場合、ナビゲーションには[Tab]キーを使用します。



注:

これらのキーは、簡略化されたインターフェースではなく標準インターフェースに適用可能です(明記されている場合を除く)。

左側ペインのアコーディオン・コントロールへのアクセス・キー

表1 一般的なアクセス・キー

キー	アクション
[Alt]+[M]+[Enter]	「フォーム」アコーディオンを開く
[Alt]+[L]+[Enter]	「自分のタスク・リスト」アコーディオンを開く
[Alt]+[L]+[Enter]	「タスク・リスト」アコーディオンを開く
[Alt]+[S]+[Enter]	「ディメンション」アコーディオンを開く
[Alt]+[B]+[Enter]	「ビジネス・ルール・セキュリティ」アコーディオンを開く
[Alt]+[R]+[Enter]	「プリファレンス」アコーディオンを開く

表2 左側ペインのナビゲーション

キー	アクション
[Alt]+[M]	「フォーム」アコーディオンにフォーカス
[Alt]+[L]	「タスク・リスト」アコーディオンまたは「自分のタスク・リスト」アコーディオンにフォーカスプランナの場合、[Alt]を押しながら[L]を押すと、「自分のタスク・リスト」アコーディオンにフォーカスします。管理者と対話型ユーザーの場合: <ol style="list-style-type: none">最初に、フォーカスは、タスク・リスト管理に移動します。再度[Alt]を押しながら[L]を押すと、「自分のタスク・リスト」アコーディオンにフォーカスが移動します。
[Alt] + [S]	「ディメンション編集者」アコーディオンにフォーカス
[Alt]+[B]	ビジネス・ルール・セキュリティ・アコーディオンにフォーカス
[Alt]+[R]	「プリファレンス」アコーディオンにフォーカス
[Alt] + [D]	「意思決定パッケージ・タイプ」アコーディオンにフォーカス(Internet Explorerの場合、隣接したアコーディオンにフォーカスし、次に[Tab]で「意思決定パッケージ・タイプ」アコーディオンに移動します) 注: IEの非管理ユーザーは、[Alt]キーを押しながら[L]キーを押して自分のタスク・リストに移動し、次に[Shift]キーを押しながら[Tab]キーを押してタスク内を意思決定パッケージ・タイプまで移動します。
[Alt] + [Z] + [Tab]	右側のコンテンツ・ペインの最初に使用可能なフィールドにフォーカスを移動

キー	アクション
[Alt]+[O]	「フォーム・フォルダ」サブ・アコーディオンにフォーカス
[Alt]+[M]	「フォーム」サブ・アコーディオンにフォーカス
[Alt]+[U]	「ビジネス・ルール」サブ・アコーディオンにフォーカス
注意: フォーカスがアコーディオンに移動した後、[Enter]を押すと、展開と縮小のアクションが切り替わります。	これらのホット・キーは、フォーム管理、タスク・リスト管理、ディメンション・エディタおよびメニュー管理など、Planningアーティファクト管理ページでのページ・レベル・アクションに使用されます。

アクセラレータ・キー

表3 アーティファクトの管理 - ページレベル・アクション

キー	アクション
[Ctrl]+[W]	作成、追加または子の追加
[Ctrl]+[E]	編集
[Ctrl]+[Shift]+[R]	名前変更
[Ctrl]+[M]	移動
[Ctrl]+[Shift]+[G]	アクセス権の割当て
[Ctrl]+[Shift]+[B]	兄弟の追加
[Ctrl]+[B]	祖先の表示
[Ctrl]+[U]	用途の表示
[Ctrl]+[Shift]+[U]	上へ移動
[Ctrl]+[Shift]+[D]	下へ移動
[Ctrl]+[H]	リフレッシュ、同期
[Ctrl]+[F]	検索のデフォルト・アクション
[Ctrl]+[Shift]+[F]	検索入力ボックスにフォーカス
[Ctrl]+[S]	保存
[Ctrl]+[Shift]+[L]	操作の取消し
[Ctrl]+[M]	選択されたリストに追加
[Ctrl]+[Shift]+[W]	すべてを選択されたリストに追加
[Ctrl]+[R]	選択されたリストから削除
[Ctrl]+[Shift]+[R]	選択されたリストからすべて削除
[Ctrl]+[↑]	選択されたリスト内で選択対象を上へ移動
[Ctrl]+[↓]	選択されたリスト内で選択対象を下へ移動
[Ctrl]+[S]	アーティファクトを保存
[Ctrl]+[Shift]+[S]	アーティファクトとして保存
[Ctrl]+[Shift]+[P]	前のタブ
[Ctrl]+[Shift]+[N]	次のタブ
[Esc]	取消し
[Ctrl]+[Shift]+[F]	終了

キー	アクション
[Ctrl]+[W]	プレビュー
<p>注意: これらのキーは、フォーム管理、タスク・リスト管理、ディメンション・エディタおよびメニュー管理など、アーティファクト管理ページでのページレベル・アクションに使用されます。</p>	

表4 ダッシュボード

アクセス・キー	キーボード同等操作	アクション
ダッシュボード・リスト・ページ	[Alt]+[R]	リフレッシュ
	[Alt]+[C]	作成
	[Alt]+[F]+[Enter]	検索
ダッシュボード・デザイン	[Alt]+[R]	リフレッシュ
	[Alt]+[Y]	レイアウト
	[Alt]+[S]	保存
	[Alt]+[F]	終了
	[Alt]+[L]	取消し
ダッシュボード・ランタイム	[Alt]+[R]	リフレッシュ
	[Alt]+[L]	閉じる

表5 単一のフォーム、複合フォームおよびグリッド管理

アクセス・キー	キーボード同等操作	アクション
	[Alt]+[P]	「プロパティ」タブにフォーカス
	[Alt]+[Y]	「レイアウト」タブにフォーカス
「レイアウト」タブ	[Alt]+[G]	「グリッドのプロパティ」セクションにフォーカス
	[Alt]+[M]	「ディメンション・プロパティ」パネルにフォーカス
	[Alt]+[S]	「セクション・プロパティ」パネルにフォーカス
	[Alt]+[S]	「Smart Viewオプション」パネルにフォーカス
	[Alt]+[S]	セグメントの表示
	[Alt]+[I]	「表示プロパティ」パネルにフォーカス
	[Alt]+[P], [P]	「印刷オプション」プロパティ・パネルにフォーカス
	[Alt]+[V], [V]	「検証ルール」プロパティ・パネルにフォーカス
	[Ctrl]+[Shift]+[V]	選択したディメンションを「視点(POV)」セクションにドロップ
	[Ctrl]+[Shift]+[P]	選択したディメンションを「ページ」セクションにドロップ
	[Ctrl]+[Shift]+[R]	選択したディメンションを「行」セクションにドロップ

アクセス・キー	キーボード同等操作	アクション
	[Ctrl]+[Shift]+[C]	選択したディメンションを「列」セクションにドロップ
	[Enter]	タブで行/列のヘッダーを移動し、[Enter]を押して、コンテキスト・メニューを表示します。 タブでディメンションに移動し、[Enter]を押して、ディメンションのコンテキスト・メニューを表示します。
検証ルール: 検証ルールの「検証」パネルのアクセス・キー	[Alt] + [P]	「ページ」セクションにフォーカス
	[Alt]+[P]、[V]+[Enter]	「視点(POV)」セクションで「メンバー・セクタ」を起動
	[Alt]+[P]、[P]+[Enter]	「ページ」セクションで「メンバー・セクタ」を起動
「その他オプション」タブ	[Alt]+[O]	「その他オプション」タブにフォーカス
「その他オプション」タブ: アクセス・キー		
	[Alt]+[R]	「精度」パネルにフォーカス
「ビジネス・ルール」タブ	[Alt]+[R]	
ビジネス・ルール: アクセス・キー		
	[Alt]+[R]	「ビジネス・ルール」タブにフォーカス
	[Alt]+[P]	「プラン・タイプ」ドロップ・ダウンにフォーカス

表6 フォームおよびグリッドの管理のホット・キー

アクセス・キー	キーボード同等操作	アクション
複合フォーム・アクセス・キー	アクセス・キー	レイアウト・セクションのメニューを表示
	[Alt]+[Y]	「レイアウト」パネルを選択
	[Alt]+[O]	「カスタム・レイアウト」/「2行レイアウト」/「2列レイアウト」間での選択の切替え
	[Alt]+[S]	「セクション・プロパティ」パネルの選択
	[Alt]+[G]	「グローバル・レイアウト・ディメンション」/「共通のディメンション」プロパティ・パネル間でのフォーカスおよび選択の切替え
ホット・キー	[Ctrl]+[Shift]+[A]	タブとしてフォームを表示
	[Ctrl]+[Shift]+[N]	フォームの追加
	[Ctrl]+[Delete]	選択されたフォームの削除
	[Ctrl]+[Shift]+[E]	フォーム・ラベルの編集
	[Ctrl]+[Shift]+[T]	一番上へ移動
	[Ctrl]+[Shift]+[B]	一番下へ移動
	[Ctrl]+[Shift]+[U]	上へ移動
	[Ctrl]+[Shift]+[D]	下へ移動

表7 データの入力

	キーボード同等操作	アクション
	[Ctrl]+[Shift]+[T]	フォーカスは次のフォームに移動します。フォームがタブ付きのペイン内にある場合、そのタブが公開されます。 注: 複合フォーム内で編集モードで作業している場合、最初に[Esc]を押す必要があります。
	[Ctrl]+[Shift]+[Q]	意思決定パッケージ・インタフェース内の様々なフォーム・タブ間を移動します。
	[Alt]+[.]	ページ・ディメンションに移動します。

表8 簡略化されたインタフェースのデータの入力

キーボード同等操作	アクション
[Alt] + [E]	データ・リボン
[Alt] + [I]	アドホック
[Alt] + [O]	フォーマット
[Ctrl] + [Shift] + [S]	フォーマットの保存
[Ctrl] + [Shift] + [C]	フォーマットのクリア
[Ctrl] + [Shift] + [P]	フォント・サイズの拡大
[Ctrl] + [Shift] + [N]	フォント・サイズの縮小
[Ctrl] + [Shift] + [B]	太字
[Ctrl] + [Shift] + [I]	斜体
[Ctrl] + [Shift] + [U]	下線
[Ctrl] + [Shift] + [O]	背景色の変更
[Ctrl] + [Shift] + [F]	フォントの色の変更
[Ctrl]+[Alt]+[P]	印刷フォーム
F2	セルから「スマート・リスト」ダイアログ・ボックスなどのダイアログ・ボックスを開きます
[Ctrl]+[Alt]+[E]	グリッドからタブ
グリッド内の操作	次のキーストロークを使用
次のセルに移動	[Tab]
前のセルに移動	[Shift] + [Tab]
前の行(上の行)に移動	上矢印
次の行(下の行)に移動	下矢印
行の最後のセルの場合にキーボード・ナビゲーションを入力(タブを使用すると、フォーカスが次の行に移動します)	[Tab]
フォーカスをグリッドの最初のセルへ移動	[Ctrl]+[Home]
フォーカスをグリッドの最初の行の最後のセルへ移動	[Shift]+[End]

キーボード同等操作	アクション
フォーカスをグリッドの最後のセルへ移動	[Ctrl]+[End]
表のすべてのセルを選択	[Ctrl]+[A]
現在の行の最後のセルに移動	[Ctrl]+右矢印
現在の行の最初のセルに移動	[Ctrl]+左矢印
行の選択	[Shift] + [Space]
列の選択	[Ctrl] + [Space]
セルに対する現在の変更を破棄し、前の状態を復元	[Esc]キー
迅速なデータ入力コマンド (注意: [Enter]キーの押下時にデータ入力コマンドが処理されます)	次のキーを使用
値を千単位で入力します。たとえば、1Kでは1,000が入力されます	K
値を百万単位で入力します。たとえば、1Mでは1,000,000が入力されます	M
数値をセルの値に追加します。たとえば、Add10は10をセルの値に追加します。つまり、セルの値が100である場合、100Add10 (または100+10)は110になります	Add, +
セルの値から数値を減算します。たとえば、Sub10はセルの値から10を減算します。つまり、セルの値が100である場合、100Sub10 (または100~10)は90になります	Sub, ~
セルの値とパーセンテージとして追加される数値を乗算します。たとえば、Percent10は現在のセルの値の10%になります	Percent, per
セルの値をパーセンテージとして追加される数値分増やします。たとえば、Inc10はセルの値を10%増やします	Increase, Inc
セルの値をパーセンテージとして追加される数値分減らします。たとえば、Dec10はセルの値を10%減らします	Decrease, Dec
セルの値を指数として追加される数値で計算します。Power5は値を5の累乗で増やします	Power, Pow
パーセンテージ分セルを増やします。値が200のセルで、200の後にgr50を入力すると300になります。	GR

表9 メニューの管理

アクセス・キー	キーボード同等操作	アクション
追加、編集メニュー、メニュー・アイテム	[Alt]+[N]	「メニュー名」/メニュー・アイテム名入力ボックスのフォーカスの切替え
	[Alt]+[S]	「フォーム・フォルダ」/「フォーム」ボタンのフォーカスの切替え

表10 スマート・リスト

アクセス・キー	キーボード同等操作	アクション
作成、スマート・リストの編集	[Alt]+[P]	「プロパティ」タブにフォーカス
	[Alt]+[R]	「エントリ」タブにフォーカス
	[Alt]+[S]	スマート・リスト編集の保存
	[Alt]+[L]	スマート・リスト編集の取消し
	[Alt]+[W]	「プレビュー」タブにフォーカス

表11 タスク・リスト

キーボード同等操作	アクション
[Alt]+[K]	「タスク・リスト」タブにフォーカス
[Alt]+[C]	「タスク・リスト名」と「クリア」ドロップダウン・リスト間でのフォーカスの切替え
[Alt]+[K]	タスク詳細パネルの「タスク名」にフォーカス
[Alt]+[I]	「指示」タブにフォーカス
リッチ・テキスト・エディタのアクセスおよびコントロール・キーのリッチ・テキスト・エディタ・セクションを参照	

表12 タスク・リスト・ダッシュボード

アクセス・キー	キーボード同等操作	アクション
	[Alt]+[G]	「実行」ボタンにフォーカス
	[Alt]+[S]	「すべてのタスクの表示」メニューにフォーカス
ホット・キー	[Ctrl]+[E]	タスク・リストの編集
	[Ctrl]+[Alt]+[D]	PDFレポートの作成
	[Ctrl]+[Alt]+[X]	Excelレポートの作成
	[Ctrl]+[Alt]+[S]	ステータス別のチャートの表示
	[Ctrl]+[Alt]+[T]	タイプ別のチャートの表示
	[Ctrl]+[Alt]+[U]	ユーザー別のチャートの表示

表13 ユーザー変数

キーボード同等操作	アクション
[Alt]+[U]	「ユーザー変数」タブにフォーカス
[Alt]+[S]	「代替変数」タブにフォーカス

表14 ビジネス・ルール・セキュリティ

キーボード同等操作	アクション
[Alt]+[M]	ルールの移動
[Alt]+[G]	ルールへのアクセス権の割当て

表15 セル詳細のクリア

アクセス・キー	キーボード同等操作	アクション
ホット・キー	[Alt]+[P]	「プラン・タイプ」ドロップダウン・リストにフォーカス
	[Alt]+[M]	静的ディメンション行の「メンバー・セレクタ」間でのフォーカスの切替え
	[Alt]+[A]	「静的ディメンション」パネルの「すべてのディメンションの追加」ボタンと静的ディメンションの追加アイコン間のフォーカスの切替え
	[Alt]+[C]	消去アクションの選択、起動

表16 データのコピー

キーボード同等操作	アクション
[Alt]+[P]	「プラン・タイプ」ドロップダウン・リストにフォーカス
[Alt]+[M]	静的ディメンション行の「メンバー・セレクタ」間での切替え
[Alt]+[A]	静的ディメンション、ソースと宛先パネルのあるディメンション間での切替え
[Alt]+[C]	コピー・アクションの選択、起動

表17 ディメンション・エディタ

アクセス・キー	キーボード同等操作	アクション
	[Alt]+[P]	「パフォーマンス設定」タブにフォーカス
	[Alt]+[O]	「評価順」タブにフォーカス
「ディメンション」タブ	[Alt]+[R]	「ソート」オプション・ドロップダウン・リストにフォーカス
	[Alt]+[R]+[Tab]	上方向にソート・アイコン・コマンド・ボタンにフォーカス
	[Alt]+[R]+[Tab]+[Tab]	下方向にソート・アイコン・コマンド・ボタンにフォーカス
	[Alt]+[S]	「検索」ドロップダウン・オプション・リストにフォーカス
	[Alt]+[S]+[Tab]	検索入力ボックスにフォーカス
ディメンションの追加	[Alt]+[W]	ディメンションの追加にフォーカス
	[Alt]+[G]	ディメンションの編集にフォーカス
	[Alt]+[G]	ディメンションの表示にフォーカス
子/兄弟の追加	[Alt]+[P]	「メンバーのプロパティ」タブにフォーカス
	[Alt]+[U]	「UDA」タブにフォーカス
	[Alt]+[M]	「メンバー式」タブにフォーカス

アクセス・キー	キーボード同等操作	アクション
「メンバーのプロパティ」タブ	[Alt]+[N]	名前入力ボックスにフォーカス
	[Alt]+[D]	説明入力ボックスにフォーカス
	[Alt]+[S]	フォーカスの切替え: <ul style="list-style-type: none"> 「別名表」ドロップダウン・リストと「別名」入力ボックス 「スマート・リスト」ドロップダウン・リストおよびデータ・ストレージ/データ型
	[Alt]+[Y]	「勘定科目」ドロップダウン・リストへのフォーカスの切替え
	[Alt]+[R]	「差異レポート」ドロップダウン・リストにフォーカス
	[Alt]+[B]	「タイム・バランス」ドロップダウン・リストにフォーカス
	[Alt]+[P]	「ソース・プラン・タイプ」ドロップ・ダウンと「プラン・タイプ」間のフォーカスの切替え
	[Alt]+[H]	「階層タイプ」ボックスにフォーカス
「メンバー式」タブ	[Alt]+[V]	検証の実行
アクセス・キー	[Alt]+[P]	「プラン・タイプ」ドロップダウン・リストにフォーカス
「パフォーマンス設定」タブ		
アクセス・キー	[Alt] + [P]	「プラン・タイプ」ドロップ・ダウン・リストにフォーカス
「評価順」タブ		
アクセス・キー	[Alt]+[P]	「プラン・タイプ」ドロップダウン・リストにフォーカス
	[Ctrl]+[0] (ゼロ)	カスタム属性の追加
	[Ctrl]+[B]	祖先の表示
	[Alt]+[P]	オプション
	[Ctrl]+[J]	動的時系列
	[Alt]+[L]	要約期間の追加
	[Ctrl]+[Q]	シナリオのコピー
ホット・キー	[Alt]+[P]	プラン・タイプ

表18 メンバー式スクリプト・エディタ

スクリプト・コンポーネント	アクセス・キー
検索	[Ctrl]+[Alt]+[F]
置換	[Ctrl]+[Alt]+[R]
メンバー・セレクト	[Alt]+[Shift]+
関数セレクト	[Alt]+[Shift]+
変数セレクト	[Alt]+[Shift]+[G]

スクリプト・コンポーネント	アクセス・キー
スマートリスト・セレクト	[Alt]+[Shift]+[M]
自動推奨のトリガー	[Ctrl]+[Space]
コメント	[Ctrl]+[/]
コピー	[Ctrl]+[C]
貼付け	[Ctrl]+[V]
切取り	[Ctrl]+[X]
元に戻す	[Ctrl]+
フォーマット	[Alt]+[Shift]+[O]
構文の確認	[Alt]+[Shift]+[S]
エディタでテキスト文字列インスタンスの次の検索を実行します (「検索」ダイアログ・ボックスが開いている場合)	[Alt]+[F]

表19 アクセス権の割当てポップアップ

アクセス・キー	キーボード同等操作	アクション
	[Alt]+[U]	「ユーザー」タブにフォーカス
	[Alt]+[G]	「グループ」タブにフォーカス
	[Alt]+[R]	「プロビジョニングされていないユーザー/グループの削除」ボタンにフォーカス
アクセス権の追加/編集ポップアップのアクセス・キー	[Alt]+[G]	「読取り」、「書込み」および「なし」ボックス間でフォーカスの切替え

表20 ユーザー・セレクト(所有者の選択および割当て)

	キーボード同等操作	アクション
	[Alt]+[U]	「ユーザー」タブを選択
	[Alt]+[G]	「グループ」タブを選択

表21 通貨換算

アクセス・キー	キーボード同等操作	アクション
通貨換算	[Alt]+[M]	バージョン・タイプ間での切り替え
	その他のアクセスおよびアクションはすべて、タブ・キー移動で実行完了します	
為替レートの管理	[Alt]+[C]	レート表の作成アイコンへのフォーカスの設定
	[Alt]+[I]	レート表の編集アイコンへのフォーカスの設定
	[Alt]+[9]	レート表の削除アイコンへのフォーカスの設定
セキュリティ・フィルタ		

表22 ブロードキャスト・メッセージ

アクセス・キー	キーボード同等操作	アクション
ブロードキャスト・メッセージ	[Alt]+[S]	「送信」ボタンを選択または起動

表23 プロパティ

アクセス・キー	キーボード同等操作	アクション
プロパティ		
アクセス・キー	[Alt] + [P]	アプリケーション/システム・プロパティ間でのフォーカスの切替え

表24 アプリケーションの管理

アクセス・キー	キー	アクション
アプリケーションの作成	[Alt] + [M]	アプリケーションの管理
	[Alt] + [O]	データ・ソースの管理
	[Alt] + [U]	アップグレード・ウィザード
	[Alt] + [B]	「戻る」ボタン(アプリケーション作成)
	[Alt] + [N]	「次」ボタン(アプリケーション作成)
	[Alt] + [L]	「取消し」ボタン(アプリケーション作成)
	[Alt] + [7]	「作成」/「終了」ボタン(アプリケーション作成)
	[Alt] + [C]	作成(アプリケーションの管理、データ・ソースの管理)
	[Alt] + [9]	削除(アプリケーションの管理、データ・ソースの管理)
	[Alt] + [I]	編集(データ・ソースの管理)
	[Alt] + [I]	アプリケーションの初期化(アプリケーションの管理)
	[Alt] + [R]	アプリケーションの登録(アプリケーションの管理)
	[Alt] + [V]	検証(アップグレード・ウィザード)
	[Alt] + [A]	選択項目に適用(アップグレード・ウィザード - RDB詳細)
	[Alt] + [E]	選択項目に適用(アップグレード・ウィザード - Essbase詳細)
	[Alt] + [1]	「データソース」タブ(アップグレード・ウィザード)
	[Alt] + [2]	「アプリケーション」タブ(アップグレード・ウィザード)
	[Alt] + [3]	レポート・マッピングのサーバー・タブ(アップグレード・ウィザード)
	[Alt] + [B]	「戻る」ボタン(アップグレード・ウィザード)
	[Alt] + [N]	「次へ」ボタン(アップグレード・ウィザード)
	[Ctrl] + [R]	アプリケーションの登録
	[Ctrl] + [I]	アプリケーションの初期化
アップグレード・ウィザード	[Ctrl] + [1]	検証

アクセス・キー	キー	アクション
	[Ctrl] + [U]	アップグレード

表25 レポート

アクセス・キー	キーボード同等操作	アクション
アクセス・キー	[Alt]+[O]	「フォーム」タブを選択
	[Alt]+[P]	「プランニング・ユニットの注釈」タブを選択
「プランニング・ユニット」タブ	[Alt]+[S]	シナリオ/バージョン/エンティティ・ドロップ・ダウン間での切替え
	[Alt]+[M]	シナリオ、バージョン・エンティティのメンバー・セクタ間での切替え
「意思決定パッケージ」タブ	[Alt] + [S]	シナリオ、バージョン、年、通貨ドロップ・ダウン・リスト間での切替え
	[Alt] + [D]	使用可能/選択済意思決定パッケージ間での切替え
	[Alt] + [U]	「監査」タブの選択
	[Alt] + [D]	「意思決定パッケージ」タブの選択
	[Alt] + [V]	使用可能/選択済フォーム・リスト間での切替え
	[Alt] + [C]	「レポート作成」ボタンの選択
	[Alt] + [M]	レポートの管理
	[Alt] + [G]	XMLの生成

表26 アプリケーション設定

キーボード同等操作	アクション
[Alt]+[S]	保存
[Alt]+[R]	リセット

表27 データベースの作成またはリフレッシュ

アクセス・キー	キーボード同等操作
データベースの作成/リフレッシュ	タブ移動のみ

表28 アウトライン・ロード

アクセス・キー	キーボード同等操作	アクション
	[Ctrl]+[Shift]+左矢印/右矢印	左または右にスクロール
アクセス・キー	[Alt]+[R]	アウトライン・ロードの実行
	[Alt]+[S]	アウトライン・ロード入力のリセット

表29 データ・ロード管理

アクセス・キー	キーボード同等操作	アクション
アクセス・キー	[Alt]+[L]	「データ・ロード・ディメンション」と「ドライバ・ディメンション」ドロップダウン・リスト間のフォーカスの切替え

アクセス・キー	キーボード同等操作	アクション
	[Alt]+[M]	「メンバー・セレクト」の選択
「拡張設定」パネル	[Alt]+[A]	行の追加
	[Alt]+[U]	行の重複
	[Alt]+[R]	選択された行の削除

表30 レポート・アプリケーションのマップ

アクセス・キー	キーボード同等操作	アクション
	[Alt]+[A]	「アプリケーション」タブの選択
	[Alt]+[M]	「ディメンションのマッピング」タブの選択
	[Alt] + [P]	POVタブの選択
「アプリケーション」タブ		
アクセス・キー	[Alt]+[N]	「アプリケーション名」入力ボックスにフォーカス
	[Alt]+[P]	「ソース」アプリケーション・パネルのプラン・タイプ・ドロップ・ダウンにフォーカス
「ディメンションのマッピング」タブ/「視点(POV)」タブ		「メンバー・セレクト」の選択にフォーカス
アクセス・キー	[Alt]+[M]	

表31 プランニング・ユニット階層

アクセス・キー	キーボード同等操作	アクション
アクセス・キー	[Alt]+[O]	承認ディメンション・エンティティ・タブの選択
	[Alt]+[P]	「プライマリおよびサブ階層の選択」タブの選択
	[Alt]+[G]	「所有者の割当て」タブの選択
	[Alt]+[U]	「使用状況」タブの選択
承認ディメンション・エンティティ・タブ		
アクセス・キー	[Alt]+[N]	「階層名」入力ボックスにフォーカス
「プライマリおよびサブ階層の選択」、「所有者の割当て」タブ		
アクセス・キー	[Alt]+[Y]	「表示」ボタンにフォーカス
	[Alt]+[R]	「デフォルトの階層にリセット」ボタンの選択
	[Alt]+[M]	「親メンバー」列の「親メンバー」入力フィールドと「選択したメンバー」列の「選択したメンバー」入力ボックスのフォーカスの切替え
	[Alt]+[M]	「親メンバー」と「選択したメンバー」列の「メンバー・セレクト」のフォーカスの切替え
	[Alt]+[J]	「相対的な世代」入力ボックスにフォーカス
	[Alt]+[K]	「自動組込み」列の「自動組込み」チェック・ボックスにフォーカス

アクセス・キー	キーボード同等操作	アクション
	[Alt]+[W]	「所有者の割当て」入力ボックスと「所有者の割当て」セクタ・コマンド・アイコン・ボタンの切替え
	[Alt]+[R]	「確認者」入力ボックスと「所有者の割当て」セクタ・コマンド・アイコン・ボタンのフォーカスの切替え
	[Alt] + [H]	移動パス・アイコン・コマンド・ボタンの選択
	[Alt]+[Y]	「ユーザーに通知」入力ボックスとユーザー・セクタ・コマンド・アイコン・ボタンの切替え
	[Alt]+[S]	検索ドロップダウン・リスト/「検索」入力ボックスのフォーカスの切替え

表32 プラン・タイプ・エディタ

アクセス・キー	キーボード同等操作	アクション
ホット・キー	[Ctrl]+[S]	プラン・タイプの保存
	[Ctrl]+[W]	プラン・タイプの追加
	[Ctrl]+[Delete]	プラン・タイプの削除

表33 シナリオ・バージョンの割当て

アクセス・キー	キーボード同等操作	アクション
	[Alt]+[A]	表の「アクション」アイコンにフォーカス
ファイル・ベースのエキスポート・インポート	タブ・キー移動のみ	
承認の管理		
アクセス・キー	[Alt]+[R]	「シナリオ」と「バージョン」ドロップダウン・リスト間のフォーカスの切替え
	[Alt]+[S]	「検索」ドロップダウン・リストのフォーカス
	[Alt]+[S]+[Tab]	「検索」ボックスにフォーカス
	[Alt]+[O]	「不在時のアシスタント」リンクにフォーカス
	[Alt]+[X]	「プラン・サイクル」列の「除外」ボタンにフォーカス
	[Alt]+[T]	「プラン・サイクル」列の「開始」ボタンにフォーカス
	[Alt]+[P]	移動パス・アイコン・コマンド・ボタンにフォーカス

表34 バージョンのコピー

アクセス・キー	キーボード同等操作	アクション
アクセス・キー	[Alt]+[S]	「シナリオ」ドロップダウン・リストの選択
	[Alt]+[C]	「コピー元」/「コピー先」ドロップダウン・リスト間でのフォーカスの切替え
	[Alt] + [G]	「実行」ボタンの選択
	[Alt]+[M]	使用可能エンティティ/選択済エンティティ間のフォーカスの切替え
	[Alt]+[P]	「データのコピー」ボタンの選択

表35 意思決定パッケージのコピー

アクセス・キー	キーボード同等操作	アクション
アクセス・キー	[Alt] + [U]	ソース・シナリオおよびバージョンの選択および切替え
	[Alt] + [W]	ターゲット・シナリオおよびバージョンの選択および切替え
	[Alt] + [G]	「実行」ボタン、選択したソース・シナリオおよびバージョンに対する意思決定パッケージのリスト作成
	[Alt] + [D]	「意思決定パッケージ」タブ
	[Alt] + [M]	「マッピング」タブ
	[Alt] + [O]	「オプションのコピー」タブ
	[Alt] + [K]	「意思決定パッケージ」リスト・ボックス
	[Alt] + [P]	「オプションのコピー」タブの意思決定パッケージの選択
	[Alt] + [C]	「データのコピー」ボタン、データのコピー・プロセスの起動

表36 ビジネス・ルール

アクセス・キー	キーボード同等操作	アクション
ビジネス・ルール	[Alt]+[P]	「プラン・タイプ」/「ルール・タイプ」ドロップダウン・リスト間でのフォーカスの切替え
	[Alt] + [Y]	「起動可能なルール、ルール・セットおよび計算スクリプトの表示」チェック・ボックスにフォーカス

表37 ジョブ・コンソール

アクセス・キー	キーボード同等操作	アクション
ジョブ・ステータス	[Alt]+[S]	「開始時間」/「終了時間」入力ボックス間のフォーカスの切替え
	[Alt] + [S] + [Tab]	「開始時間」/「終了時間」入力日時セレクトア間のフォーカスの切替え
	[Alt]+[J]	「ジョブ・タイプ」ドロップダウン・リストにフォーカス
	[Alt]+[U]	ステータス・ドロップダウン・リストにフォーカス
	[Alt]+[N]	「ジョブ名」、「ユーザー名」入力ボックスのフォーカスの切替え
	[Alt]+[G]	「実行」ボタンの選択

表38 診断(グリッド)

	キーボード同等操作	アクション
	[Alt]+[V]	使用可能なフォーム/選択したフォームの間でフォーカスの切替え
	[Alt]+[R]	「診断の実行」ボタンの選択
	[Alt]+[D]	「表形式」/「チャート」ボタンのフォーカスの切替え

表39 プリファレンス

アクセス・キー	キーボード同等操作	アクション
	[Alt]+[E]	「アプリケーション設定」タブの選択
	[Alt]+[I]	「表示」オプション・タブの選択
	[Alt] + [P]	「印刷オプション」タブの選択
	[Alt]+[B]	「ユーザー変数」タブの選択
「アプリケーション設定」タブ	[Alt]+[M]	「電子メール・アドレス」ボックスにフォーカス
	[Alt]+[B]	「別名表」ドロップダウン・リストにフォーカス
	[Alt]+[U]	別名としてのプランニング・ユニットと開始されていないプランニング・ユニット・ドロップダウン・リスト間でのフォーカスの切替え
	[Alt]+[Y]	「次の所有者の選択」ドロップダウン・リスト
	[Alt] + [O]	「現在不在です」チェック・ボックスと「次の所有者の選択」ドロップダウン・リストのフォーカスの切替え
	[Alt]+[Y]	「次の所有者の選択」ドロップダウン・リスト
	[Alt] + [X]	「アクション」ドロップダウン・リストにフォーカス
	[Alt]+[K]	注釈の入力ボックスにフォーカス
	[Alt]+[T]	すべてのパネルおよびすべての「プリファレンス」タブの「アプリケーション・デフォルトを使用」ボックスのフォーカスの切替え

表40 意思決定パッケージ

アクセス・キー	キーボード同等操作	アクション
「意思決定パッケージ」アコーディオンがアクティブな場合のアクセス・キー	[Alt] + [G]	「意思決定パッケージ」タブにフォーカス
	[Alt] + [Q]	意思決定パッケージの「管理」タブにフォーカス
	[Alt] + [I]	意思決定パッケージの「分析」タブにフォーカス
	[Alt] + [K]	意思決定パッケージの「予算要求」タブにフォーカス
	[Alt] + [P]	意思決定パッケージの「承認ステータス」タブにフォーカス
	[Alt] + [J]	意思決定パッケージの「理由」タブにフォーカス
	[Alt] + [U]	意思決定パッケージの「ノートおよび添付ファイル」タブにフォーカス
「意思決定パッケージ」アコーディオンがアクティブな場合のホット・キー	[Ctrl] + [W]	意思決定パッケージの作成
	[Ctrl] + [E]	意思決定パッケージの編集
	[Ctrl] + [Del]	意思決定パッケージの削除
	[Ctrl] + [S]	意思決定パッケージの保存
	[Ctrl] + [Shift] + [R]	意思決定パッケージの共有

アクセス・キー	キーボード同等操作	アクション
	[Ctrl] + [B]	ベースライン意思決定パッケージの作成
	[Ctrl] + [Shift] + [G]	予算要求の追加/編集
	[Ctrl] + [Shift] + [N]	予算要求の作成
	[Ctrl] + [Shift] + [E]	予算要求の編集
	[Ctrl] + [Shift] + [Del]	予算要求の削除
	[Ctrl] + [Shift] + [N]	ノートの作成
	[Ctrl] + [Shift] + [E]	ノートの編集
	[Ctrl] + [Shift] + [N]	添付の作成
	[Ctrl] + [Shift] + [E]	添付の編集
ダッシュボード/「管理」および「分析」タブ	[Alt] + [O] (ホット・キー)	単純なフィルタ(「管理」および「分析」タブの「実行」ボタン)
	[Alt] + [N]	詳細フィルタの表示
	[Alt] + [A]	詳細フィルタの「実行」ボタン
	[Alt] + [L]	詳細フィルタの取消し
	[Alt] + [R]	検索フィールドのクリア
「予算要求」タブ	[Ctrl] + [W]	予算要求の作成
	[Ctrl] + [E]	予算要求の編集
	[Ctrl] + [Shift] + [R]	予算要求の共有
	[Ctrl] + [Delete]	予算要求の削除
	[Ctrl] + [S]	予算要求の保存
	[Ctrl] + [M]	予算要求の移動
	[Ctrl] + [D]	データのASOへのプッシュ
	[Ctrl] + [H]	データのリフレッシュ
	[Ctrl] + [Q]	メンバーに対する予算要求の関連付け
	[Alt] + [J]	予算要求の「理由」タブにフォーカス
	[Alt] + [U]	予算要求の「ノートおよび添付ファイル」タブにフォーカス
	[Alt] + [X]	予算要求の「データ収集フォーム」タブにフォーカス
意思決定パッケージの作成ウィザード/ 予算要求作成ウィザード	[Alt] + [R]	「プロパティ」タブにフォーカス
	[Alt] + [C]	「理由」タブにフォーカス
	[Alt] + [S]	「要約」タブにフォーカス
	[Alt] + [P]	前
	[Alt] + [N]	次
	[Alt] + [F]	終了
	[Alt] + [L]	取消し
	[Alt] + [U]	ウィザードの「属性」タブにフォーカス

アクセス・キー	キーボード同等操作	アクション
意思決定パッケージ・タイプ属性/意思決定パッケージ属性の管理	[Alt] + [I]	「ローカル属性」タブに移動
	[Alt] + [G]	意思決定パッケージ属性の「グローバル属性」タブに移動
	[Alt] + [K]	意思決定パッケージ属性の「意思決定パッケージ・タイプ属性」タブに移動
	[Ctrl] + [Shift] + [N]	意思決定パッケージ・タイプ属性で意思決定パッケージ・タイプ属性を作成
	[Ctrl] + [Shift] + [Delete]	意思決定パッケージ・タイプ属性で選択した意思決定パッケージ・タイプ属性を削除
意思決定パッケージ属性	[Alt] + [S] (ホット・キー)	保存
	[Alt] + [L] (ホット・キー)	取消し
	[Ctrl] + [Shift] + [N]	意思決定パッケージ属性を作成
	[Ctrl] + [Shift] + [Delete]	選択した意思決定パッケージ属性の削除
意思決定パッケージの管理	[Alt] + [X]	「データ収集フォーム」タブにフォーカス
	[Alt] + [P]	「Reportingアプリケーション・マッピング」タブにフォーカス
	[Alt] + [U]	「ロールアップ・メンバー」タブにフォーカス
	[Alt] + [J]	「理由の質問票」タブにフォーカス
	[Alt] + [I]	意思決定パッケージで「データ収集フォーム」タブがアクティブなときに「フォームの選択」アイコンにフォーカス
ホット・キー	[Ctrl] + [W]	意思決定パッケージ・タイプの作成
	[Ctrl] + [Shift] + [S]	意思決定パッケージ・タイプのコピー
	[Ctrl] + [S]	意思決定パッケージ・タイプの保存
	[Ctrl] + [Shift] + [N]	ロールアップの作成
	[Ctrl] + [Shift] + [Del] (削除キー)	ロールアップの削除
	[Ctrl] + [Shift] + [E]	ロールアップの編集
	[Ctrl] + [Shift] + [N]	質問の作成
	[Ctrl] + [Shift] + [Del] (削除キー)	質問の削除
	[Ctrl] + [Shift] + [E]	質問の編集

表41 メンバー・セレクト

アクセス・キー	キーボード同等操作	アクション
メンバー・セレクト	[Alt]+[M]	「メンバー」タブにフォーカス
	[Alt]+[R]	「変数」タブにフォーカス
「メンバー」タブ	[Alt]+[N]	「検索」ボックスにフォーカス
	[Alt]+[P]	「表示」プロパティにフォーカスをシフト

アクセス・キー	キーボード同等操作	アクション
	[Alt]+[F]	「フィルタ済検索」アイコンへのフォーカスの切替え
	[Alt]+[U]	「上方向に検索」にフォーカス
	[Alt]+[S]	「下方向に検索」にフォーカス
	[Alt]+[K]	「選択項目のみ保持」関数/属性/「世代」アイコンへのフォーカスの切替え
ホット・キー	[Ctrl]+[Shift]+[F]	「関数セレクト」のフォーカスの切替え
「変数」タブ	[Alt]+[V]	「ユーザー変数」パネル/「代替変数」パネルでのフォーカスの切替え

表42 コメント - ポップ・アップ

	キーボード同等操作	アクション
	[Alt]+[C]	「コメント」パネルにフォーカス
	[Alt]+[A]	「追加」ボタンにフォーカス
	[Alt]+[E]	「既存のコメント」パネルにフォーカス
	[Alt]+[Y]	「すべての選択したセルに適用」チェック・ボックスにフォーカス

表43 ドキュメントの添付

	キーボード同等操作	アクション
	[Alt]+[X]	「削除」にフォーカス
	[Alt] + [E]	「編集」アイコン・コマンド・ボタンにフォーカス
	[Alt]+[A]	「追加」アイコン・コマンド・ボタンにフォーカス
	[Alt]+[Y]	「すべての選択したセルに適用」チェック・ボックスにフォーカス

表44 ページ・レベル・コンポーネントに予約済のアクセラレータ・キー

アクセラレータ・キー	使用場所	機能
[Ctrl]+[Alt]+[W]	ポップアップ	開いているポップアップ間でフォーカスを切り替えます。
[Ctrl]+[Shift]+[W]	メッセージング、セカンダリ・ウィンドウ	開いているポップアップ間でフォーカスを切り替えます。
[Ctrl]+[Alt]+[P]	スプリッタ	スプリッタ・バーをフォーカスします。

表45 様々なブラウザのアクセス・キー

ブラウザ	オペレーティング・システム	キーの組合せ	アクション
Google Chrome	Linux	[Alt]+ニーモニック	クリック
Google Chrome	Mac OS X	[Ctrl]+[Option]+ニーモニック	クリック
Google Chrome	Windows	[Alt]+ニーモニック	クリック

ブラウザ	オペレーティング・システム	キーの組合せ	アクション
Mozilla Firefox	Linux	[Alt]+[Shift]+ニーモニック	クリック
Mozilla Firefox	Mac OS X	[Ctrl] +ニーモニック	クリック
Mozilla Firefox	Windows	[Alt] + [Shift] + ニーモニック	クリック
Microsoft Internet Explorer 9	Windows	[Alt]+ニーモニック	フォーカスの設定
Microsoft Internet Explorer 10	Windows	[Alt] + ニーモニック	クリックまたはフォーカスの設定
Apple Safari	Windows	[Alt]+ニーモニック	クリック
Apple Safari	Mac OS X	[Ctrl]+[Option]+ニーモニック	クリック

表46 共通コンポーネントに割り当てられたショートカット・キー

ショートカット・キー	コンポーネント	アクション
[Enter] [Space]	すべてのコンポーネント	フォーカスされているコンポーネントまたはコンポーネント要素をアクティブ化します。
[Tab] [Shift] + [Tab]	すべてのコンポーネント 主題図、グラフおよびゲージなどのFlashコンポーネント	次または前の編集可能コンポーネントにフォーカスを移動します。
[Ctrl] + [A]	すべてのコンポーネント	すべて選択します。
左矢印 右矢印	メニュー・バー スプリッタ 入力番号スライダ 入力範囲スライダ 入力番号スピンボックス	メニュー・バーの別のメニューにフォーカスを移動します。 フォーカスされているスプリッタを左または右に移動します。 入力番号スライダまたは入力範囲スライダがフォーカスされているときにスライダを左または右に移動します。 入力番号ボックスがフォーカスされているときに、値を増分または減分します。
上矢印 下矢印	メニュー スプリッタ 入力番号スライダ 入力範囲スライダ	メニューの別のメニュー・アイテムにフォーカスを移動します。 フォーカスされているスプリッタを上または下に移動します。 入力番号スライダまたは入力範囲スライダがフォーカスされているときにスライダを上または下に移動します。

表47 リッチ・テキスト・エディタのショートカット・キー

ショートカット・キー	アクション
[Ctrl]+[B]	ボールド体
[Ctrl]+[I]	斜体
[Ctrl]+[U]	下線

ショートカット・キー	アクション
[Ctrl]+[5]	取消し線
[Ctrl]+[E]	中央揃え
[Ctrl]+[J]	両端揃え
[Ctrl]+[L]	左揃え
[Ctrl]+[R]	右揃え
[Ctrl]+[H]	ハイパーリンクの作成
[Ctrl]+[M]	インデントの増加
[Ctrl]+[Shift]+[M]	インデントの減少
[Ctrl]+[Shift]+[H]	ハイパーリンクの削除
[Ctrl]+[Shift]+[S]	テキスト・スタイルのクリア
[Ctrl]+[Alt]+[-]	サブスクリプト
[Ctrl]+[Alt]+[+]	上付き
[Ctrl]+[Z]	元に戻す

表48 表、ツリーおよびツリー表に割り当てられたショートカット・キー

ショートカット・キー	コンポーネント	アクション
[Tab] [Shift]+[Tab]	表 ツリー表	次または前のセルまたは編集可能コンポーネントにフォーカスを移動します。 表で、セル内の次のまたは前の編集可能コンテンツに移動します。フォーカスが、表内の行の最後のセルにある場合、[Tab]キーを使用すると、次の行の最初の編集可能セルにフォーカスが移動します。同様に、[Shift]を押しながら[Tab]を押すと、前の行にフォーカスが移動します。
[Ctrl]+[A]	表 ツリー表	列ヘッダー、行ヘッダーおよびデータ領域を含むすべてのコンポーネントを選択します。
[Ctrl]+[Alt]+[M]	表 ツリー ツリー表	コンテキスト・メニューを起動します。
[Enter] [Shift]+[Enter]	表 ツリー ツリー表	列の次の編集可能セルまたは前の編集可能セルに移動します。 列ヘッダーにフォーカスがある場合は、表データが昇順でソートされます。[Enter]を再度押すと、列が降順でソートされます。 フィルタ・セルにフォーカスがある場合は、表のフィルタ処理が実行されます。 クリックして編集する表では、フォーカスがセル内にあると、編集モードが有効になります。
左矢印 右矢印	表 ツリー表	フォーカスを移動します。
上矢印	表	フォーカスを移動します。

ショートカット・キー	コンポーネント	アクション
下矢印	ツリー表	行が選択されている場合、フォーカスを前の行または次の行に移動します。行が選択されていない場合、表を1行上または下にスクロールします。 最初の行が選択されている場合、フォーカスを列のヘッダーに移動します。
[Ctrl]+[Shift]+左矢印	表	選択した列を左または右に移動します。
[Ctrl]+[Shift]+右矢印	ツリー表	
[Shift]+上矢印	表	複数の行を選択します。
[Shift]+下矢印	ツリー表	
	ツリー	
[Page Up]	表	行が選択されている場合、次または前のページの同じ行をスクロールおよび選択します。 行が選択されていない場合、1ページごとにスクロールします。
[Page Down]	ツリー表	
[Alt]+[Page Up]	表	表の右または左に水平方向にスクロールします。
[Alt]+[Page Down]	ツリー表	
[Space]	表	ノードを選択します。 複数のノードを選択または削除するには、[Ctrl]+[Space]を押します。
[Ctrl]+[Space]	ツリー	
	ツリー表	
[Shift]+[Space]	表	複数の行を選択します。
	ツリー表	
[Esc]	表	選択した項目を削除します。 フォーカスがセルにある場合、クリックして編集のモードを終了し、セルの値を元の値に戻し、フォーカスをセルに戻します。[Esc]キーを再度押すと、フォーカスが行ヘッダーに移動します。
	ツリー表	

表49 スクリーン・リーダー・モードの表、ツリーおよびツリー表に割り当てられたショートカット・キー

ショートカット・キー	コンポーネント	アクション
左矢印	表	コンポーネントを選択します。ノードを選択するには、[Tab]を押して、フォーカスをコンポーネントに移動します。コンポーネントがフォーカスされているときに[Space]を押します。 複数選択する場合も、[Space]を使用できます。 選択されているコンポーネントで[Space]を押すと、選択が解除されます。
	ツリー	
	ツリー表	
[Enter]	表	フォーカスが列ヘッダーにある場合は、列が昇順でソートされます。[Enter]を再度押すと、列が降順でソートされます。 フォーカスがツリーの公開アイコンにある場合、そのノードは開くか閉じます。
	ツリー	

ショートカット・キー	コンポーネント	アクション
		フィルタ・セルにフォーカスがある場合は、表のフィルタ処理が実行されます。
[Tab] [Shift]+[Tab]	表	次または前のセルまたは編集可能コンポーネントにフォーカスを移動します。
上矢印 下矢印 左矢印 右矢印	表	フォーカスを移動します。
[Ctrl]+[Shift]+左矢印 [Ctrl]+[Shift]+右矢印	表 ツリー表	選択した列を左または右に移動します。
[Ctrl]+[Alt]+[M]	表 ツリー表 ツリー	本文のコンテキスト・メニューを起動します。

表50 データの可視化コンポーネントに割り当てられたショートカット・キー

ショートカット・キー	コンポーネント	アクション
左矢印 右矢印	すべてのガント・チャート・タイプおよびタスク・リストのステータス・ページのリスト領域 階層ビューア - プランニング・ユニット階層の移動パス内のノード フォーム・グリッド	フォーカスの移動 スケジュール・ガントのチャート領域にフォーカスがある場合、矢印キーの操作では、現在の行の前または次のタスクバーが選択されます。 フォーカスがリソース使用率ガントのタイム・バケットにある場合、矢印キーの操作では、現在の行の前または次のタイム・バケットが選択されます。 フォーカスが、地理的なマップ上にある場合、矢印キーの操作では、小さな単位で表示が移動します。大きな単位で表示を移動するには[Home]または[End]キーを押します。 フォーカスが、階層ビューアのノード・コンポーネントにある場合、コンポーネントを選択せずに、フォーカスを左または右に移動するには、[Ctrl]を押しながら矢印キーを押します。 矢印キーを使用して、編集可能ピボット・テーブルのセルを操作している場合、次のセルへの移動が可能になる前に、フォーカスされた各セルが編集のためにアクティブ化されるため、操作の速度が遅くなります。フォーカスされたセルの編集モードを非アクティブ化し、操作の速度を速くするには、[Esc]キーを押します。セルを編集するには、[F2]または[Enter]キーを押します。 フォーカスがピボット・テーブル・データ・セルにある場合、対応する行ヘッダー・セルにジャンプするには、[Ctrl]を押しながら左矢印を押します。ロケールが双方向である場合(アラビア語など)、対応

ショートカット・キー	コンポーネント	アクション
		<p>する行ヘッダー・セルにジャンプするには、[Ctrl]を押しながら右矢印を押します。</p>
<p>上矢印</p> <p>下矢印</p>	<p>すべてのガント・チャート・タイプおよびタスク・リストのステータス・ページのリスト領域</p> <p>プロジェクト・ガントのチャート領域</p> <p>階層ビューア - プランニング・ユニット階層の移動パス内のノード</p> <p>フォーム・グリッド</p>	<p>フォーカスを移動します。</p> <p>プロジェクト・ガントのチャート領域にフォーカスがある場合、矢印キーの操作では、前または次の行が選択されます。</p> <p>スケジュール・ガントのチャート領域タスクバーにフォーカスがある場合、矢印キーの操作では、前の行または次の行の最初のタスクバーが選択されます。</p> <p>フォーカスがリソース使用率ガントのタイム・バケット上にある場合、矢印キーの操作では、前の行または次の行のタイム・バケットが選択されます。</p> <p>フォーカスが、地理的なマップ・コンポーネント上にある場合、矢印キーの操作では、小さな単位で上または下に表示を移動します。</p> <p>フォーカスが、階層ビューアのノード・コンポーネントにある場合、コンポーネントを選択せずに、フォーカスを上または下に移動するには、[Ctrl]を押しながら矢印キーを押します。</p> <p>矢印キーを使用して、編集可能ピボット・テーブルのセルを操作している場合、次のセルへの移動が可能になる前に、フォーカスされた各セルが編集のためにアクティブ化されるため、操作の速度が遅くなります。フォーカスされたセルの編集モードを非アクティブ化し、操作の速度を速くするには、[Esc]キーを押します。セルを編集するには、[F2]または[Enter]キーを押します。</p> <p>フォーカスがピボット・テーブル・データ・セルにある場合、対応する列ヘッダー・セルにジャンプするには、[Ctrl]を押しながら上矢印を押します。</p>
[Page Up]	階層ビューア - プランニング・ユニット階層の移動パス内のノード	<p>フォーカスが、地理的なマップ・コンポーネント上にある場合、ページ・キーの操作では、大きな単位で上または下に表示が移動します。</p> <p>フォーカスが、階層ビューアのダイアグラムにある場合、連続的に表示を移動するには、[Page Up]または[Page Down]キーを押してそのまま維持します。左または右に連続的に表示を移動するには、[Ctrl]と[Page Up]または[Ctrl]と[Page Down]を同時に押します。</p>
+	階層ビューア - プランニング・ユニット階層の移動パス内のノード	<p>ズーム・レベルを上げます。</p> <p>フォーカスが階層ビューアのダイアグラムにある場合、数字キーの[1]から[5]を押すと、10%から100%までズームできます。[0]を押すと、使用可能な領域に合わせてダイアグラムがズームされます。</p>
-	階層ビューア - プランニング・ユニット階層の移動パス内のノード	<p>ズーム・レベルを下げます。</p> <p>フォーカスが階層ビューアのダイアグラムにある場合、数字キーの[1]から[5]を押すと、10%から100%までズームできます。[0]を押すと、使用可能な領域に合わせてダイアグラムがズームされます。</p>
[Ctrl]+[Alt]+[M]	すべてのガント・チャート・タイプ	コンテキスト・メニューを起動します。

ショートカット・キー	コンポーネント	アクション
	フォーム・グリッド	
[Ctrl]+[Alt]+[0]	階層ビューア - ダイアグラム フォーム・グリッド	アクティブなノードを中心におき、ダイアグラムを100%までズームします。
[Tab]	階層ビューア - ノード	要素間でフォーカスを移動します。
[Esc]	階層ビューア - ノード	上の階層のノードにフォーカスを戻します。 フォーカスが検索パネルにある場合、パネルが閉じられます。 ノード上にマウスを置いたときに詳細ウィンドウが表示された場合は、それが閉じられます。
[Space]	階層ビューア - ノード フォーム・グリッド	アクティブなノードを選択します。アクティブなノードの選択を切り替え、複数のノードを選択するには、[Ctrl]を押しながら[Space]を押します。
[Enter]	階層ビューア - ノード フォーム・グリッド	アクティブなノードを切り離し、選択します。ノードの状態を切り替えるには、[Shift]を押しながら[Enter]を押します。
/	階層ビューア - ノード	コントロール・パネルの状態を切り替えます。

表51 スクリーン・リーダー・モードでのデータ可視化コンポーネントの代替コンポーネント

データ可視化コンポーネント	置換値
各ガント・タイプのチャート領域	ハイパーリンク チャート領域内でフォーカスを移動するには、[Tab]キーを使用します。対応する「プロパティ」ダイアログ・ボックスを起動または終了するには、[Enter]または[Esc]キーを使用します。
階層ビューア	ツリー表 標準のキーボード・ショートカットを使用して、データ間を移動します。

メニュー

メイン・メニュー

次のキーボード同等操作を使用して、メニュー・バーで使用可能なメニューを開きます。

キー	アクション
[Alt]+[F]	「ファイル」メニューを開く
[Alt]+[E]	「編集」メニューを開く
[Alt]+[V]	「表示」メニューを開く
[Alt]+[A]	「管理」メニューを開く
[Alt]+[T]	「ツール」メニューを開く
[Alt]+[H]	「ヘルプ」メニューを開く

「ファイル」メニュー

次の割当てキーは「ファイル」メニューで使用されます。

キー	アクション
N, F	「新規」を選択してから「データ・フォーム」を選択
N, R	「新規」を選択してから「レポート」を選択
N, T	「新規」を選択してから「タスク・リスト」を選択
N, E	「新規」を選択してから「変数」を選択
N, L	「新規」を選択してから「スマート・リスト」を選択
N, M	「新規」を選択してから「メニュー」を選択
O	「開く」を選択
O, U	「開く」を選択してから「URL」を選択
O, P	「開く」を選択してから「アプリケーション」を選択
V	Smart Viewで「開く」を選択
C	「閉じる」を選択
C, C	「閉じる」を選択してから「現在」を選択
C, A	「閉じる」を選択してから「すべて」を選択
C, O	「閉じる」を選択してから「その他」を選択
F	「プリファレンス」を選択
G	「ログアウト」を選択
X	「終了」を選択

「編集」メニュー

次のキーボード・ショートカットは「編集」メニューで使用されます。

キー	アクション
J	「調整」を選択
G	「グリッド分散」を選択
L	「一括割当て」を選択
O	「コメント」を選択
K	「セルのロック/ロック解除」を選択
U	「サポート詳細」を選択
E	「ドキュメントの追加/編集」を選択
T	「プランニング・ユニットの注釈」を選択
D	「ドリル・スルー」を選択

「表示」メニュー

次のキーボード同等操作は基本モードでの「表示」メニューで使用されます。

キー	アクション
T, T	「タスク・リスト」を選択してから「タスク・リスト」を選択

キー	アクション
T, R	「タスク・リスト」を選択してから「レポート」を選択
T, S	「タスク・リスト」を選択してから「ステータス」を選択
A	「勘定科目注釈の編集」を選択
C	ページのディメンション・ラベルの表示を選択/切替え
I	「指示」を選択
C	「通貨」を選択
H	「リフレッシュ」を選択
[Ctrl]+[Alt]+[0] (ゼロ)	「マストヘッドの表示」を選択
[Ctrl]+[Alt]+[1]	「ビュー・ペイン」を選択

「ツール」メニュー

これらのキーボード同等操作は「ツール」メニューで使用されます。

キー	アクション
L	「承認の管理」を選択
V	「バージョンのコピー」を選択
R	「ビジネス・ルール」を選択
S	「ジョブ・コンソール」を選択
O	「カスタム・リンク」を選択
E	「スプレッドシートでエクスポート」を選択
A, C	「アド・ホック」を選択してから「新規アド・ホック・グリッド」を選択
A, A	「アド・ホック」を選択してから「分析」を選択
A, S	「アド・ホック」を選択してから「アド・ホック・グリッドの保存」を選択
A, O	「アド・ホック」を選択してから「アド・ホック・オプション」を選択
A, Z, N	「アド・ホック」、「ズーム・イン」、「次のレベルへズーム・イン」の順に選択
A, Z, V	「アド・ホック」、「ズーム・イン」、「すべてのレベルへズーム・イン」の順に選択
A, Z, B	「アド・ホック」、「ズーム・イン」、「最下位レベルへズーム・イン」の順に選択
A, M	「アド・ホック」を選択してから「ズーム・アウト」を選択
A, R	「アド・ホック」を選択してから「選択項目のみ削除」を選択
A, K	「アド・ホック」を選択してから「選択項目のみ保持」を選択
D	意思決定パッケージのコピー

「管理」メニュー

これらのキーボード同等操作は「管理」メニューで使用されます。

キー	アクション
M, S	「管理」を選択してから「タブレット・アクセス」を選択
M, F	「管理」を選択してから「データ・フォームとアド・ホック・グリッド」を選択
M, M	「管理」を選択してから「メニュー」を選択
M, T	「管理」を選択してから「タスク・リスト」を選択

キー	アクション
M, L	「管理」を選択してから「スマート・リスト」を選択
M, E	「管理」を選択してから「変数」を選択
M, B	「管理」を選択してから「ビジネス・ルール・セキュリティ」を選択
M, C	「管理」を選択してから「セル詳細のクリア」を選択
M, Y	「管理」を選択してから「データのコピー」を選択
M, D	「管理」を選択してから「ディメンション」を選択
M, A	「管理」を選択してから「別名表」を選択
M, V	「管理」を選択してから「通貨換算」を選択
M, X	「管理」を選択してから「為替レート」を選択
M, S	「管理」を選択してから「セキュリティ・フィルタ」を選択
M, G, A	「管理」、「意思決定パッケージ」の順に選択し、次に「意思決定パッケージ属性」を選択します
M, G, T	「管理」、「意思決定パッケージ」の順に選択し、次に「意思決定パッケージ・タイプ」を選択します
A, M	「アプリケーション」を選択してから「ブロードキャスト・メッセージ」を選択
A, P	「アプリケーション」を選択してから「プロパティ」を選択
A, R	「アプリケーション」を選択してから「レポート」を選択
A, T	「アプリケーション」を選択してから「統計」を選択
A, S	「アプリケーション」を選択してから「設定」を選択
A, E	「アプリケーション」を選択してから「作成」を選択
A, D	「アプリケーション」を選択してから「削除」を選択
A, G	「アプリケーション」を選択してから「登録」を選択
A, C	「アプリケーション」を選択してから「データベースの作成」を選択
A, B	「アプリケーション」を選択し、「データベースのリフレッシュ」を選択します
P, P	「承認」を選択してから「プランニング・ユニット階層」を選択
P, A	「承認」を選択してから「シナリオおよびバージョンの割当て」を選択
P, I	「承認」を選択してから「ファイル・ベースのインポート/エクスポート」を選択
R	「レポート・アプリケーションのマップ」を選択
D, C	「データ・ソース」を選択してから「作成」を選択
D, E	「データ・ソース」を選択してから「編集」を選択
D, D	「データ・ソース」を選択してから「削除」を選択
L	「データ・ロードの設定」を選択
O	アウトライン・ロード
O, I	ファイルからインポート
O, E	メタデータをファイルにエクスポート
O, D	データをファイルにエクスポート

「ヘルプ」メニュー

これらのキーボード同等操作は「ヘルプ」メニューで使用されます。

キー	アクション
T	「このトピックに関するヘルプ」を選択
C	「目次」を選択

キー	アクション
L	Capital Asset Planningのコンテンツを選択
W	「Workforce Planningのコンテンツ」を選択
P	Public Sector Planning and Budgetingのコンテンツを選択します。
F	「コンテンツ - Project Financial Planning」を選択
S	「テクニカル・サポート」を選択
E	「EPMドキュメント」を選択
A	Oracle Enterprise Performance Management System Workspace, Fusion Editionのバージョン情報を選択

ツール・バー

次のキーボード同等操作はツール・バーで使用されます。

キー	アクション
[Ctrl]+[S]	保存
[Ctrl]+[H]	グリッドのリフレッシュ
[Ctrl]+[P]	印刷
[Ctrl]+[J]	グリッドのデータ関数の調整
[Ctrl]+[K]	グリッドのセルのロック/ロック解除
[Ctrl] + [Alt] + [G]	グリッド分散
[Ctrl]+[M]	一括割当て
[Ctrl]+[C]	コピー
[Ctrl]+[V]	貼付け
[Ctrl] + [X]	切り取り
[Ctrl] + [Alt] + [T]	グリッドのコメント
[Ctrl]+[E]	ドキュメントの添付
[Ctrl]+[U]	サポート詳細
[Ctrl]+[I]	手順
[Ctrl] + [Alt] + [V]	Smart Viewで開く
[Ctrl]+[Alt]+[N]	新規アド・ホック・グリッド
[Ctrl] + [Alt] + [A]	分析
[Ctrl] + [Alt] + [S]	アド・ホック・グリッドの保存
[Ctrl] + [Alt] + [O]	アド・ホック・オプション
[Ctrl]+[Alt]+[E]	次のレベルへのズーム・イン
[Ctrl]+[Alt]+[F]	すべてのレベルへのズーム・イン
[Ctrl] + [Alt] + [B]	最下位レベルへのズーム・イン
[Ctrl] + [Alt] + [Y]	ズーム・アウト
[Ctrl]+[Alt]+[E]	タスク・リスト・ステータスでの円グラフ・ビュー
[Ctrl]+[Alt]+[G]	タスク・リスト・ステータスでのガント・グラフ・ビュー
[Alt]+[R]	前の未完(タスク・リスト・ウィザード内)
[Alt]+[E]	次の未完(タスク・リスト・ウィザード内)
[Alt]+[P]	前のタスク(タスク・リスト・ウィザード内)
[Alt]+[N]	次のタスク(タスク・リスト・ウィザード内)

キー	アクション
[Alt]+[H]	「タスク・リスト・ステータス」ホーム・ページ
[Ctrl]+[Alt]+[C]	タスク・リスト・ウィザードで完了チェック・ボックス(有効な場合)にフォーカス

ドキュメントのフィードバック

このドキュメントへのフィードバックをお送りください: epmdoc_ww@oracle.com

次のソーシャル・メディア・サイトでEPM情報開発をフォローできます:

- LinkedIn - http://www.linkedin.com/groups?gid=3127051&goback=.gmp_3127051
- Twitter - <http://twitter.com/hyperionepminfo>
- Facebook - <http://www.facebook.com/pages/Hyperion-EPM-Info/102682103112642>
- Google+ - <https://plus.google.com/106915048672979407731/#106915048672979407731/posts>
- YouTube - <http://www.youtube.com/user/OracleEPMWebcasts>

著作権情報

Oracle® Hyperion Planning Accessibility Guide,

Copyright © 2015, Oracle and/or its affiliates. All rights reserved.

著者: EPM 情報開発チーム

このソフトウェアおよび関連ドキュメントの使用と開示は、ライセンス契約の制約条件に従うものとし、知的財産に関する法律により保護されています。ライセンス契約で明示的に許諾されている場合もしくは法律によって認められている場合を除き、形式、手段に関係なく、いかなる部分も使用、複写、複製、翻訳、放送、修正、ライセンス供与、送信、配布、発表、実行、公開または表示することはできません。このソフトウェアのリバース・エンジニアリング、逆アセンブル、逆コンパイルは互換性のために法律によって規定されている場合を除き、禁止されています。

ここに記載された情報は予告なしに変更される場合があります。また、誤りが無いことの保証はいたしかねます。誤りを見つけた場合は、オラクルまでご連絡ください。

このソフトウェアまたは関連ドキュメントを、米国政府機関もしくは米国政府機関に代わってこのソフトウェアまたは関連ドキュメントをライセンスされた者に提供する場合は、次の通知が適用されます。

U.S. GOVERNMENT END USERS:

Oracle programs, including any operating system, integrated software, any programs installed on the hardware, and/or documentation, delivered to U.S. Government end users are "commercial computer software" pursuant to the applicable Federal Acquisition Regulation and agency-specific supplemental regulations. As such, use, duplication, disclosure, modification, and adaptation of the programs, including any operating system, integrated software, any programs installed on the hardware, and/or documentation, shall be subject to license terms and license restrictions applicable to the programs. No other rights are granted to the U.S. Government.

このソフトウェアまたはハードウェアは様々な情報管理アプリケーションでの一般的な使用のために開発されたものです。このソフトウェアまたはハードウェアは、危険が伴うアプリケーション(人的傷害を発生させる可能性があるアプリケーションを含む)への用途を目的として開発されていません。このソフトウェアまたはハードウェアを危険が伴うアプリケーションで使用する際、安全に使用するために、適切な安全装置、バックアップ、冗長性(redundancy)、その他の対策を講じることは使用者の責任となります。このソフトウェアまたはハードウェアを危険が伴うアプリケーションで使用したことに起因して損害が発生しても、Oracle Corporationおよびその関連会社は一切の責任を負いかねます。

OracleおよびJavaはオラクルおよびその関連会社の登録商標です。その他の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

Intel, Intel Xeonは、Intel Corporationの商標または登録商標です。すべてのSPARCの商標はライセンスをもとに使用し、SPARC International, Inc.の商標または登録商標です。AMD, Opteron, AMDロゴ、AMD Opteronロゴは、Advanced Micro Devices, Inc.の商標または登録商標です。UNIXは、The Open Groupの登録商標です。

このソフトウェアまたはハードウェア、そしてドキュメントは、第三者のコンテンツ、製品、サービスへのアクセス、あるいはそれらに関する情報を提供することがあります。適用されるお客様とOracle Corporationとの間の契約に別段の定めがある場合を除いて、Oracle Corporationおよびその関連会社は、第三者のコンテンツ、製品、サービスに関して一切の責任を負わず、いかなる保証もいたしません。適用されるお客様とOracle Corporationとの間の契約に定めがある場合を除いて、Oracle Corporationおよびその関連会社は、第三者のコンテンツ、製品、サービスへのアクセスまたは使用によって損失、費用、あるいは損害が発生しても一切の責任を負いかねます。

